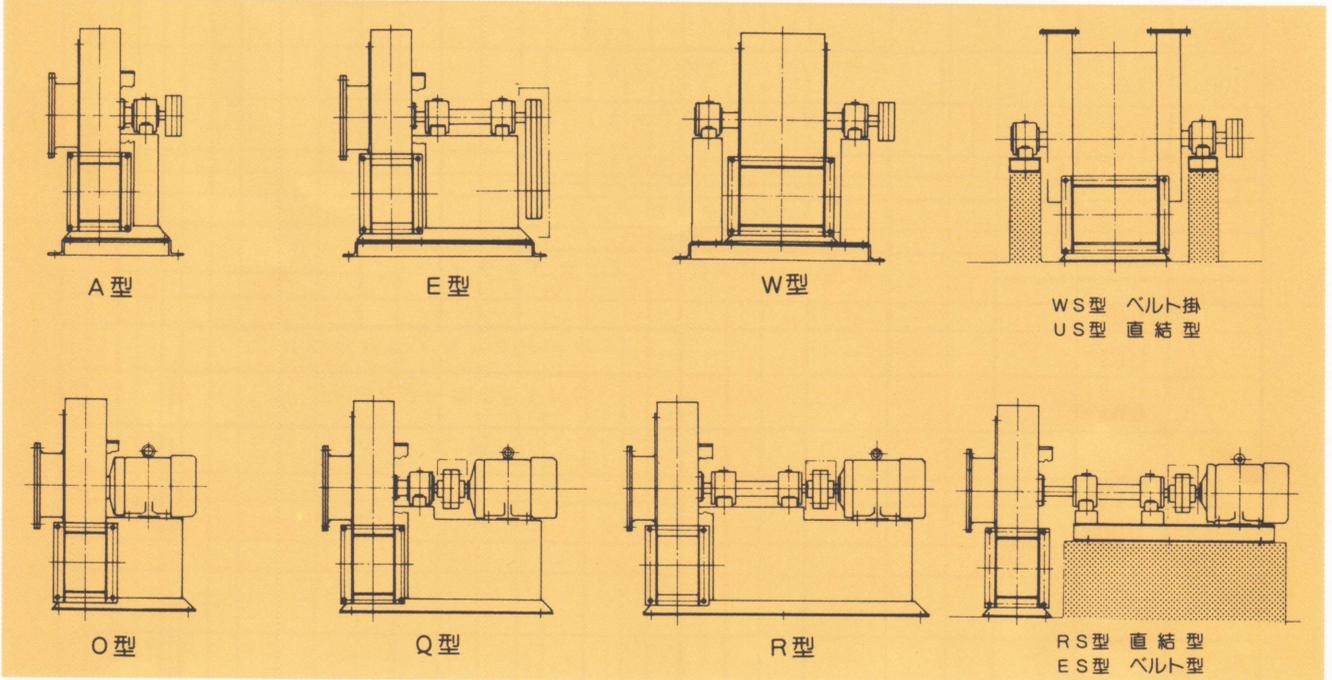


# ファンと形式と吐出記号

ファンの使用設置条件により動力伝動の方式と軸受の位置、つまり形式の選定が必要です。温度、腐蝕、気密、ダスト附着、メンテナンス性等、計画的に考えておかなければなりません。次に設置場所にどの吐出方向のファンがいちばん良いか、ダクトロス及び騒音や設備費用を少なくするかを考え、吐出方向を選んで下さい。

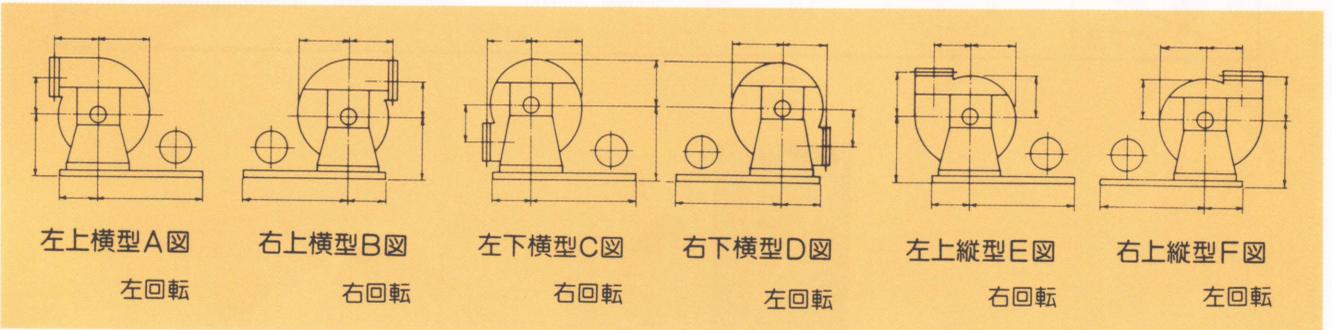
## 動力伝動の方式と軸受の位置



WS, US, RS, ES 型は軸駆動部台受けは現地コンクリ打ち後組立てとなります。

## 吐出別記号図

吐出方向は軸の駆動側より表してあります。



上記動力伝動の方式と軸受の位置及び吐出方向以外の特殊タイプについても見積、設計製作できます。

## 御用命の節は

仕様に関して下記事項御明示願います。

1. 空気量
2. 静圧
3. 吸込温度
4. ガスの種類
5. 用途
6. 型式及吐出方向
7. 使用予定電動機出力及電圧・周波数

静 圧・・・静圧とは風洞管側壁に及ぼす圧力で吐出口の圧力ではありません。kPaをもってあらわします。

空 気 量・・・送風機出口に於て吐出する有効空気量であり、 $m^3 / min$ をもってあらわします。

吐 出 方 向・・・上記の図により吐出方向を御選定下さい。

ガスの種類・・・普通空気でない場合はその成分、比重（対空気）、混入物の内容、腐蝕性の対策を御指示下さい。